

## コロナ慣れ、コロナ疲れにならないように！

政府は今月14日、全国に出されていた緊急事態宣言のうち、39県については解除しました。39県の中には、特定警戒都道府県に指定されていた茨城県、愛知県、石川県、福岡県も含まれていました。21日には、大阪府、京都府、兵庫県も解除され、残るのは首都圏4都県と北海道だけになりました。さらに安倍首相は、首都圏4都県と北海道については、新規感染者が着実に減少し、医療の逼迫状況も改善傾向にあり、週明け25日にも専門家からの評価をいただき、解除も可能になると、言及しました。この間、横浜市教育委員会は今月末に緊急事態宣言が解除された場合の、横浜市立学校の再開日程案を各校に通知しました。

本県に緊急事態宣言が4月7日に発令されてから、もう既に一月以上の月日が過ぎています。2月27日、安倍首相の全国小学校・中学校・高校、特別支援学校に対する休校措置を受け、本県の多くの学校は、3月2日より休校になり2か月も休校状態が続いています。他県では、解除を受け幾つかの県立学校が、直ちに学校を再開しました。また、愛知県や福岡県では、県下の小学校・中学校にも同様の措置を取るよう指示を出しました。

新聞やテレビのニュースで報道されたように、学校が再開され児童・生徒を登校させる場合、小学校1年生、小学校6年生、中学校3年生を優先させるという方針を、文部科学省は出しています。中学校の場合は、高校入試が控えている3年生を優先する措置を取ることを示唆しています。神奈川県の公立高校入試は、特色検査を除けば学力検査の問題は同一です。まずは、1・2年で学習したことをしっかり押さえてください。そしてそこから3年での学習範囲を、教科書や参考書、問題集、学習サプリ等を用いてきちんと押さえていきましょう。いまのコロナ禍の時こそ、予習・復習の習慣を身に付けましょう。

県内公立高校入試は大学入試と異なり、全国の受験生と競うものではありません。県内の受検生と競うのですから、受検生の条件はほぼ同じです。特に、慌てたり、恐れたりする必要はありません。

今後、本県では、政府より緊急事態宣言の解除を受けて学校が再開することになります。再開する場合も、感染及びその拡大リスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な教育活動を開始することになると思います。地域の状況を踏まえて学校教育活動が再開されますが、地域による教育格差が生じないように努めなくてはと思っています。各自治体、教育委員会は、生徒の学習進度の遅れを取り戻す対策を進めています。横浜市教育委員会は動画配信を実施したり、他の教育委員会でもテレビ神奈川の協力

を得て、サブチャンネルで横浜市の動画を視聴することができるようになっていきます。

また、松田町では、18日より町立学校の児童・生徒にオンライン学習を開始しました。小学校1年生から中学校3年生までの生徒は、家庭用パソコンや貸与されたパソコンを用いて配信された授業動画を視聴することができます。

本校では学習の遅れを防ぐため、休業期間中に課題配付や教科書、スタディサプリ等による家庭学習を実施しています。ここで出された課題は、その学習状況や成果を適切に把握し、評価していきます。また、学校再開後、直ちに課題テストを実施する予定です。

現在の休校期間は、学校再開の準備期間と位置付けてください。新型コロナウイルスに感染しないように努めてください。不要不急の外出は控え、規則正しい生活に対応できるようにしてください。そのために、十分な睡眠を取り、バランスのよい食事を摂りましょう。免疫力を高めておくことが大事です。

学校が再開された時に注意してほしいのは、登校の際には必ずマスクを着用してください。また、文房具、スポーツ道具、体操服(ジャージ等)、ゲーム器などの遊具、携帯・スマートフォンの貸し借りは止めましょう。さらに、飲食時の接触にも注意してください。昼食を摂るとき、他人との会話は控えてください。対面での食事も控えてください。回し飲みや友達のおかずを箸をつけることも駄目です。注意しましょう。

コロナ禍の後、自分の将来をどうデザインするのかを考えてみましょう。今は留まっていますが、必ず前に進まなければいけません。いまの日々の過ごし方が、きっと将来の差になってくるのではないのでしょうか。

#### 新型コロナウイルスから身を守れ！

三密一密閉空間、密集場所、密接場面に注意！

人との接触は社会的距離2メートルを取りましょう！

睡眠時間を一定にし、活動時間の一定化を図りましょう！

課題を行い、毎日学習する習慣をつけましょう！

趣味の時間や癒しの時間を設けましょう！

バランスの良い食事、十分な睡眠を取りましょう！

手洗い・うがい・マスク着用の励行！

ステイホームの状況で家族や物に当たりそうになったら、その場を離れて間を取りましょう！

ストレスを感じて心臓の動悸が早くなったら、深呼吸しましょう！

散歩して動植物、昆虫、建築物などに目を向けてみましょう！

新しい生活様式を取り入れ、新型コロナウイルスの感染を防止しましょう！